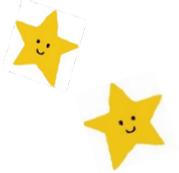


◎ 5月になりました

学校が始まってから早一月が経ちましたが、いかがお過ごしでしょうか？少し新しい環境に慣れてきた頃でしょうか？学年が変わってから初めての間テストも目前に控え、忙しいことと思います。息詰まったときは図書館にきて気分転換を試してみるのもおすすめですよ！



◎ 高校生におすすめの本50冊

今年も新潮社から発表されました、『高校生に読んでほしい50冊』。この冊子の中では、50冊の本が以下の5つの部門に分けて紹介されています。そこで、各部門の中から個人的におすすめしたい本を1冊ずつ紹介するので、気になった本があればぜひ読んでみてください。尚、現在野洲高校の図書館で所蔵している本は、50冊のうちの30冊ほどですが、所蔵していない本は随時受け入れを行う予定なので、今後の新着図書にも注目です！

泣 … 『ツナグ』 辻村深月

⇒「僕が使者です。」生者と死者に会う機会を与えるという役目を担う使者＝ツナグ。その両者の不思議な出会いが、様々なケースをもって、オムニバス形式で語られています。個人的には、不慮の事故で亡くなった親友に会いたいと願った高校生の女の子が主人公となっている物語が、非常に切なく感じられて、強く印象に残っています。人生でたった一度だけ、亡くなった人に会えるとしたらあなたは誰に会いたいですか？
他)『つめたいよるに』江國香織、『風が強く吹いている』三浦しをん etc.



考 … 『銀河鉄道の夜』 宮沢賢治

⇒貧しく孤独な少年ジョバンニとその親友カムパネルラは、突然現れた銀河鉄道に乗り旅をするという。その旅の途中でカムパネルラは不意に「おっかさんは、ぼくをゆるして下さるだろうか」と意味深な言葉を呟く。その言葉の真意とは？表題作含め、賢治童話を思う存分楽しむことができる本です。
他)『野火』大岡昇平、『銀の匙』中勘助、『沈黙の春』レイチェル・カーソン etc.



恋 … 『キッチン』 吉本ばなな

⇒祖母を亡くし、天涯孤独の身となった桜井みかげ。そんな彼女の元に現れたのは、亡くなった彼女の祖母が通っていたという花屋の店員・田辺雄一。彼は言う、「母親と相談したんだけど、しばらく家に来ませんか」と――。三人の奇妙な同居生活から始まる、切なくもどこか甘い人間ドラマ。
他)『ぼくは勉強ができない』山田詠美、『いなくなれ、群青』河野裕 etc.



驚 … 『向日葵の咲かない夏』 道尾秀介

⇒「僕は殺されたんだ」と、主人公・ミチオに語りかけるのは、生まれ変わって蜘蛛に姿を変えた級友のS君だった。ミチオは死体の第一発見者であったが、次に現場を訪れた時には死体は消えていた。何故死体は消えたのか？S君は本当に殺されたのか？予想していなかった展開が次々に起こる、まさに「驚」の1冊。

他)『ゴールデンスランバー』伊坂幸太郎、『何者』朝井リョウ etc.



熱 … 『夢い羊たちの祝宴』 米澤穂信

⇒アニメ化や映画化もされた『氷菓』の作者、米澤穂信の暗黒ミステリ小説。夢想家のお嬢様たちが集う読書サークル「バベルの会」。その会員たちの周りで起こる不可思議な出来事の数々が、恐ろしくも優雅な口調で語られています。この本の物語の魅力は“最後の1行”です。意味に気付いた時、胸が熱く高鳴ります。

他)『月の影 影の海(上)(下)』小野不由美、『精霊の守り人』上橋菜穂子 etc.

◎ 『ジョジョの奇妙な冒険』 1～50巻

人気シリーズ、『ジョジョの奇妙な冒険』のマンガ本の特集展示を行っています。アニメ化もされたPart1『ファントムブラッド』、Part2『戦闘潮流』、Part3『スターダストクルセイダース』、そして、Part4『ダイヤモンドは砕けない』は勿論、未アニメ化のPart5『黄金の風』、part6『ストーンオーシャン』までの1～50巻を所蔵しています。各パートで舞台となる国が様々なので、

異文化への理解を更に深めたい方にもおすすめです！



◎ 新刊図書

- ・ 芽えない彼女の育てかた
- ・ 君に恋をしただけじゃ、何も変わらないはずだった
- ・ 夜空の呪いに色はない ≪階段島シリーズ第5巻≫
- ・ ホーンテッド・キャンパス 墓守は笑わない ≪シリーズ史上最大級の恐怖と謎とき!≫
- ・ りゅうおうのおしごと! 1～8巻 ≪2018年冬にアニメ化されたことで話題のシリーズ≫

※ リクエスト本の入荷は7月以降を予定しております。今しばらくお待ちください m(_ _)m

ご来館、お待ちしております☆彡